記 者 発 表 資 料

平成２７年　１月１３日
国　土　交　通　省
東 北 地 方 整 備 局

三島大橋の直轄診断結果報告
～三島町への技術的助言を実施～

道路の老朽化対策に関しては、多くの施設を管理している地方公共団体に対して、財政面、技術面等でこれまで以上の支援が求められています。

そこで、国土交通省では、地方公共団体への支援策の一つとして、緊急かつ高度な技術力を要する可能性が高い橋梁について直轄診断※を試行的に実施しています。

東北地方整備局では、昨年9月29日から福島県三島町管理の三島大橋において実施していました直轄診断の結果報告を、下記のとおり道路メンテナンス技術集団が行いますので、お知らせします。

■日　　時：平成２７年１月１５日（木）　１３時００分～１３時３０分（予定）

■場　　所：三島町役場会議室

■道路メンテナンス技術集団：
東北地方整備局　道路部　道路保全企画官　浜岡　正　リーダー
国土技術政策総合研究所　道路構造物研究部　橋梁研究室長　玉越　隆史　他

〔添付資料〕
直轄診断（※）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・【別紙1】
三島大橋の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・【別紙2】

〔取材について〕
当日は取材可能です。取材にあたっては、担当者の指示に従ってください。

発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、
郡山記者クラブ、会津若松市記者クラブ

<問い合わせ先>　　○：主な問い合わせ先

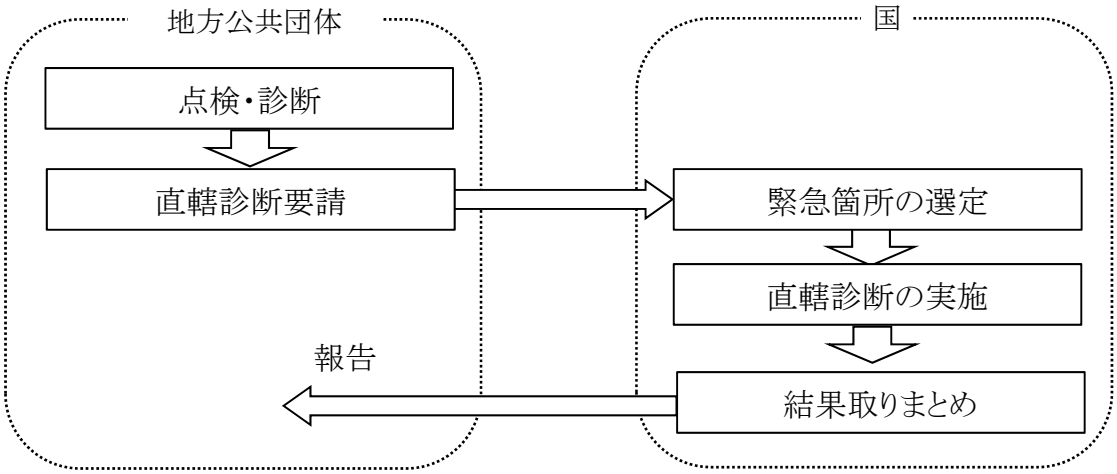
国土交通省　東北地方整備局　TEL022-225-2171(代表)
○道路部　道路保全企画官　浜岡　正　(内線4121)
郡山国道事務所　TEL024-946-0333(代表)
副所長　舟山　義広(内線205)

別紙１

【※直轄診断】

「橋梁、トンネル等の道路施設については、各道路管理者が責任を持って管理する」 という原則の下、それでもなお、地方公共団体の技術力等に鑑みて支援が必要なもの（複雑な構造を有するもの、損傷の度合いが著しいもの、社会的に重要なもの、等）に限り、国が地方整備局の職員等で構成する「道路メンテナンス技術集団」を派遣し、技術的な助言を行うもの。

【全体の流れ】



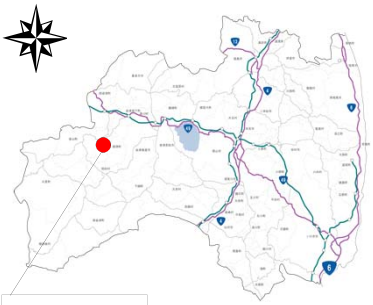
三島大橋の概要　【別紙2】

【正面】

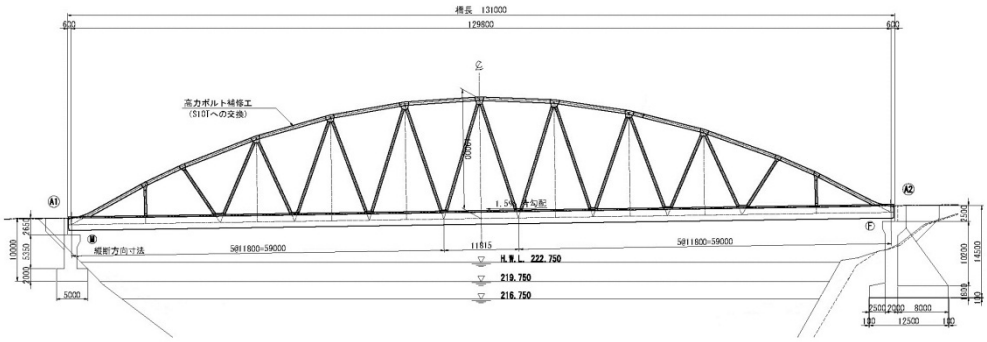


【側面】





該当箇所



位置図



▲ボルト脱落状況

高度な専門技術が求められるアーチ橋で、健全性に大きな影響を持つ接合部などで損傷が散見